



新庁舎と遺構との共存を図ります

問 困資産活用課庁舎建設室 (☎内線1057)

今回発見された町北遺跡の遺構は、「安中市新庁舎建設基本設計」の中で計画していた庁舎位置の真下にあることがわかりました。

そこで、庁舎の配置を変更するなどの対策をとることで道路遺構を中心に可能な限り現状保存を行い、遺跡と庁舎の共存を目指します。さらに、地中にある遺構の痕跡を可視化できるような外構デザインについても検討しています。

なお、すでに発掘調査は終了しており、主要な遺構は盛土などの保護措置をとったうえで埋め戻しを行っ

ています。

また、配置調整をしていく中で、基本設計時の駐車可能台数と同程度は確保したうえで、さらに臨時駐車スペースとして普通車約40台分を追加で設ける方向で進めています。

庁舎建設事業は、合併特例債を活用するためスケジュールを調整し、期限内に事業を完了できるよう進めています。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願ひします。

